

災害時相互応援協定の締結について（報告）

1 災害時相互応援協定締結市

長野県須坂市

2 選定理由

(1) 東日本大震災発災時に本市が災害時相互応援協定（以下「協定」という。）を締結した宮城県塩竈市へ職員派遣を行い、本市職員と共に下水道の復旧に尽力し、派遣終了後も本市職員との交流が継続されており、かつ、本市と同様に塩竈市と協定を締結していることから、3市間の交流も期待できるため。

(2) 次に掲げる本市の協定締結自治体に係る選考基準を全て満たしているため。

ア 南海トラフ地震防災対策推進地域外であること。

イ 碧南市と共に通点があること。

ウ 適正な行政規模であること。

エ 救援時の通行手段を複数持つことができる。

3 須坂市の概要

(1) 人口及び世帯数（令和7年11月1日現在）

総人口 48,912人

世帯数 20,994世帯

（参考）碧南市 総人口 72,032人 世帯数 30,869世帯

(2) 位置及び面積

長野県北部、長野盆地東部に位置し、千曲川を挟んで長野市と隣接している。

市域面積 149.67km²

（参考）碧南市 36.12km²

(3) 財政状況

令和7年度当初予算額 31,200,000千円

（参考）碧南市 36,169,464千円

(4) 地形及び気候

地形は、山地、扇状地又は沖積地に分けられ、標高は約400mである。

気候は、山々に囲まれた内陸盆地型気候で、降水量は少なく、日中と夜間の気温差が大きい。また、冬は寒く雪も降るが、豪雪地帯ではなく、屋根の雪下ろしは不要な

程度である。

(5) 交通

ア 電車 碧南中央駅－須坂駅（約5時間30分）

イ 車 碧南市－須坂市（約5時間）



（国土地理院ホームページより）

(6) 市町村間の協定締結先

新潟県新発田市、神奈川県三浦市、宮城県塩竈市、岐阜県羽島市、神奈川県海老名市、兵庫県朝来市及び長野県内各市町村

4 協定締結式

令和8年1月7日（水）午後1時30分 須坂市役所にて実施済